2008年2月5日（毎月18回1・3・5・6・7・9の日）　通刊5374号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(1)

第6号

SSTK

さくら草だより

発行人　埼玉県障害者団体定期刊行物協会
〒332-0011　川口市元郷1-10-13
電話　048-225-1625

編集人　社会福祉法人さくら草
〒336-0015　さいたま市南区太田窪3501-2
電話　048-813-7426　Fax 048-886-6301
HP　http://www.sakuraso.net/
E-mail　sakuraso@www2.kiy.jp

楽しかった宿泊旅行

今年度の宿泊旅行は、９月に３週にわたり行なわれた。私は１回目と２回目に参加をした。初めての宿泊旅行で緊張していたが、どんな旅になるだろうと期待を膨らませていた。

まったく同じ場所、同じ景色、同じ食事に同じ寝床の日程。しかし、一緒に行くメンバーが違うだけで、同じところへ行ってこんなにも様々な思い出が出来るのかと、想像以上に鮮烈な思い出の残る、楽しい旅行になった。

３回に分かれたとはいえ、なかなかの大人数での旅行。大部屋での就寝時、誰かの寝息や布団の音に耳を澄ませて眠るのは、なんだか懐かしい気持ちになった。

（佐藤　剛樹）

→観光バスに乗って大満足の石森さん

→素敵な演奏を披露して下さった竹井詩保子さん。

大成功のクリスマス会

交流会当日、部屋は既にクリスマスの飾りつけがされており、クリスマスムードが高まっていました。

ピアニストの竹井さんによる生演奏、保護者を含めての全員合唱、豪華な昼食、日常とは違った楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。

ピアノ演奏では「くるみ割り人形」などクリスマスらしい曲目を弾いていただき、会場全体がピアノの音色に聞き入っているように思えました。こうして大勢が集まると施設全体が賑やかになります。

また来年もこのように楽しいクリスマス会ができることを願っています。　（石井）

さくら草ーロード！？　竹井　詩保子

昨年のクリスマス会は、父兄の方々にも参加して頂き、『カントリーロード』を合奏し盛り上がることが出来ました。

全員が音楽を通して同じゴールを目指し、楽しく幸せなひと時を過ごせたと思います！

これからも音楽の温かさを、みなさまと感じていけるよう頑張ります。　ありがとうございました。

竹井　詩保子　ピアノリサイタル　2008

2008年　4月　5日（土）

会場　川口リリア音楽ホール　**開演**　14:00（会場13:30）

料金　全席自由　一般2，500円／学生1，500円

＊未就学の方の入場はご遠慮ください。

チケット申込　Fax，Email，HPより申し込み頂けます。

Fax，Emailの場合は1）氏名　2）電話番号　3）枚数を明記の上お申し込みください。

Tel/Fax 048-832-7439　Email shihoko.piano@gmail.com

ホームページ　http://spiano.fc2web.com/

2008年2月5日（毎月18回1・3・5・6・7・9の日） 通刊5374号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(2)

「二年目のさくら草」

社会福祉法人となって2回目の年を越すことができました。

各事業所も連携を深め、一体的な運営に向けて少しずつ形が整ってきております。これもひとえにご支援いただいている皆様方のお陰と感謝申し上げます。

デイセンターさくら草は、今年度、ようやく利用者も互いに打ち解け仲間意識も深まってきました。職員も一人ひとりの支援のポイントをつかみ、連携もとれてきました。授産施設から新事業体系に、また請求のシステム変更など法人に求められる事務処理や労務管理など必要な外枠も整えてきました。給付費の関係上、非常勤待遇をお願いせざるを得ないので、支援の質を維持する大変さがあります。障害者自立支援法のもと、全施設が遭遇している課題です。そのような状況でも、重度障害者支援を行ってきた施設なので、寄付頼みの運営から抜け出すことができました。

移動支援や有償運送にも度重なる制度変更があり翻弄されています。多様な生活ニーズに対応しきれていないので、法令遵守のもと制度に生活を合わせる作業や増える事務処理をこなしています。利用希望はあるもののヘルパーさん不足のなか各事業所は健闘しております。

相談業務を担う生活支援センターは、他センターとの学習会や研修を通して、相談に応える力を得、必要とされるセンターに育ってきました。憩いの場も利用が増え、三障がい対応の支援センターとして地域に認知されてきました。

社会福祉法人さくら草は、各事業所が歩調を合わせ歩み出したところです。皆様には、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。　（山本）

本格派英国式アロマセラピーとデトックスサロンで究極のリラックスを

フランスのエコサート認定をクリアーした、テールドックの高品質なエッセンシャルオイルを使用し、国際ライセンス（英国IFA認定アロマセラピスト）保有者が、一人一人のお客様の体調、肌質に合わせてオイルのブレンド、トリートメントを心を込めて行います。日頃のストレスを軽減し、美と健康の増進のお手伝いをさせていただきます。完全個室で女性専用。贅沢なひと時をお過ごしください。　主宰　縁記さちこ

Ｒｏｓｅ　Ｏｔｔｏ
さいたま市浦和区東仲町3-17　リブシス浦和504
ＴＥＬ：048-883-8940
営業時間：11：00～21：00
（完全予約制・受付20時まで）
定休日：日曜日
ＨＰ：http://rose-otto.saitama.in/

＜活動報告＞　（19年9月１０日～12月31日まで）

9月13・14日　宿泊旅行①
20・21日　宿泊旅行②
27・28日　宿泊旅行③
29日～　市川海外研修(10月13日まで)
30日　紙漉き研修・職員２人
10月13日　福祉バザー
16日　与野東中学校3days（６名）
22日　竹井ピアニスト音楽交流ボラ
11月23日　ダカーポコンサート
12月12日　クリスマス会
19日　川口板金さんよりケーキ寄贈
28日　忘年会
30日～　年末年始休日(1月3日まで)

ヘアカット(理・美容)　通院介助　体重測定毎月初旬　誕生会月１回　音楽療法月１回
アロマセラピー月１回　みんなのアトリエ月１回　静的弛緩誘導法訓練会参加月１回
陶芸週１回　グルメ外食一人年２回　家族会月２回

新職員紹介

さくら草で働けるようになって嬉しいです。
もたもたしていますが、よろしくお願いします。
（大塚）

2008年2月5日(毎月18回1・3・5・6・7・9の日)　通刊5374号　　1983年7月19日　第3種郵便物許可　頒価50円(3)

サポートさくら草

助っ人登場

サポートさくら草に新しい助っ人が登場です。

その名も「床走行式電動介護リフト」。
リフトで持ち上げたままの移動も
可能な頼もしさ。

電動ベッドで有名な「パラマウントベッド」
から発売されています。
耐荷重１２０ｋｇ。
コードレスで動きは自由自在。

お布団から車椅子へ、ベッドからお風呂へ等、
室内移動の強い味方です。

介護人が２人必要だった場面が、このリフトの導入により一人で済むことも。

これにより、更により多くのニーズに応えていきたいと思っています。

「床走行式電動介護リフト」の活躍にご期待ください。

南区障がい者生活支援センター
あみ～ご

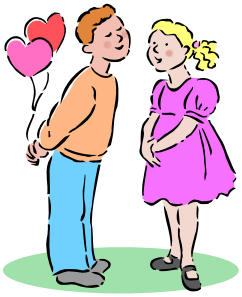
〒336-0022
さいたま市南区白幡5-11-16
電話/FAX　048-866-5098
相談受付　10:00～17:30
（土日祝日はお休みです）

♪『すてきな大人になるために』開催　♪

今年度、あみ～ごは“家庭の中の性～親子で話し合えていますか？”をテーマに、『すてきな大人になるために』という学習会を開催しました。

話したいけど話せない♥性について、和光養護学校養護教諭田中紀子先生を中心に、毎回楽しく、ちょっぴり涙あり…みんなで真剣に考えています。
　今回は、盛りだくさんの内容の、ほんの一部をご報告☆

第1回は2007年6月に開催。♀♂異性への関心とその「表現」をめぐって…



思春期から青年期、身体とともにこころも成長する時期、さまざまな思い、悩みがでてきます。我が子の性の発達・その表現…何に困っているの？その行動はイケナイコト？？困っているのは誰？先生？ご両親？

「人を好きになる力」が「エネルギー」になるんです♥

恋をして良いんだよ、人を好きになって良いんだよ、というメッセージを☺

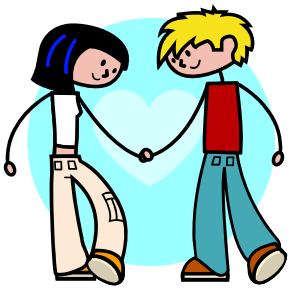
　第2回は10月に行われました。ビデオや絵本を使用しながら、お母様方の体験を話し合いました。子供の性の発達をおおらかに受け止めて、語り合える土台作りが必要です。いくつになっても遅くない！子どもと一緒に学び合っていくことから家庭の中の性教育が始まります。

心配しないで！お母さん。誰にもあるんです。ドキドキする気持ちって大切だよね

◆育む心を忘れないで◆

第3回は2月開催です。引き続きご報告していく予定ですのでお楽しみに☆

お問い合わせはあみ～ごまで♪



講師：田中紀子先生（和光養護学校養護教諭）
「すてきな大人になるために」を合言葉に積極的に活動
　☆「こころとからだの学習会」活動
　☆障害児者のための性教育活動
　☆各養護学校現場で性教育活動

サポートゆず

「ゆずの交換日記」から……5

風を切って走る

寒い冬でも自転車で散歩をする尾花大輝君
一人では進めません。ヘルパーが引いています。
でも最近ほんの少しですがペダルを動かすようになりました。
現在ゆずには自転車が３台あります。

・補助輪をつけた子供用
・２０インチの大人用
・大人用の折りたたみ自転車

一人で乗れる子は少ないのですが、風を切る爽快感を味わってもらいたい。

小島巧君が浦和養護自転車クラブで乗っていたのを見たのがきっかけとなりサイクリングを始めました。
◆桜の季節・秋ヶ瀬公園で◆

飯田紳二郎君
１時間で交流センターに着く。
プールで疲れたのか帰りは１時間半かかりました。

見沼たんぼがすぐそばにあるという地の利を生かして、安全に走ることができます。東西見沼代用水わきの道をサイクリングロードとして利用しています。車に積んで県民福祉村や彩湖公園などにも行きました。

幼児用の自転車を下さる方を探しています。
取りに行きますのでご連絡ください。

ヘルパー　竹内より

後援会

社会福祉法人さくら草後援会に対し、多大なご理解・ご協力をいただきまして心より厚く御礼申し上げます。

◆　コンサート実行委員会　◆

コンサート実行委員を中心に長い時間と労力をかけ、企画・運営いたしました『この街大好き　さくら草チャリティー　ダ・カーポふれコンサート』は、たくさんのお客様に喜んでいただくことができ、さくら草への理解が一層深まった事を実感いたしました。当日コンサートを支えていただいた方々、そしていろいろな面でご協力いただきました方々に深く感謝申し上げます。

◆　研修部　◆

「地域で当たり前に暮らし続けたい」を　テーマに掲げての第一回研修会、社会福祉法人さくら草を、より多くの人に理解して頂きたいとの願いから、法人内の事業所より講師を依頼、場所もデイセンターさくら草交流室にしました。研修会当日、参加者の中には後援会会員でない方もいらっしゃいましたので、希望された方には施設内の見学もして頂きました。参加者は21名でした。有難うございました。

◆　バザー　◆

地域の中で暮らしていくことを理念とした社会福祉法人さくら草は、色々な夢を叶えるための資金集めの一環としてバザーを行っています。長い間にわたりバザー用品を提供して頂いてる方々に心から感謝しております。今年度は3回のバザーを行いました。会場にたくさんのお客様に来て頂けるようこれからも頑張って行きたいと思っております。収益金はさくら草のために大切に使わせて頂きます。

◆　街頭募金　◆

今年度、4回の街頭募金を終了する事が出来ました。カンパを頂いた方にお礼として手渡すちょうちょうを手作りで用意して下さる方や、楽しみにしていたディズニーランド行きをキャンセルして街頭に立ってくださったり、お孫さんを連れての参加、お父さんの協力も大きいです。　笑顔で集まり2時間後、笑顔でお疲れ様と別れます。大変なことをしているのに・・・。　道行く多くの人からの温かいカンパと心を頂き、街頭募金にご協力くださった方々に感謝し、心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。大切に使わせて頂きます。

◆　広報部　◆

皆様のご協力を頂き、今年度の広報も発行する事が出来ました。厚く御礼申し上げます。皆様が読みやすく知りたいことをお伝え出来る様な内容を心がけましたが、至らなかったところもあったと思います。会員皆様のご意見もお聞きし、どのような形で広報誌を作っていくか課題もたくさん有りますが、今後とも宜しくお願い致します。